

令和 6 年度の事業報告書

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人おかやま UFE

1 事業の成果

当法人では、以下の事業について実施した。

1) 「住まいと暮らしのサポートセンターおかやま」の居住支援法人活動事業では、高齢者や障害者、生活困窮者等が住む民間賃貸住宅が老朽化等により立ち退きを余儀なくされる相談や、宿泊型生活訓練施設やグループホームから自立した生活へ移行したいなど、住宅確保要配慮者の様々な事情による住み替えや住まい確保の相談を受け付けた。毎月、第 2 木曜日に実施する「住まい」と「暮らし」の無料相談会では、公益社団法人岡山県宅地建物取引業協会と社会福祉法人岡山市社会福祉協議会と連携して、例年通り開催した。本年度は 23 件の相談をうけ、今まで開催してきた 6 年間の実績の中で、一番多くの相談件数を確認した。年代的には、60 代以上の高齢者が多く、相談者の 8 割以上を占めた。また、相談者の傾向として、相談時間が非常に長く、相談者自身で課題を解決する力も乏しく、また近くで頼れる人もいないという現状から、本会の相談で本人のペースで課題整理を行う必要性があった。何が課題かを本人の理解力に寄り添いながら確認していったケースが大半であり、様々な支援者の立場からの知見が必要であることから、今後も 3 団体で連携する必要性があることを確認した。

2) 「一時的に居所を必要とする人のためのシェルター事業」においては、「その日」に泊まるところがない生活困窮者や家庭内不睦による年金受給者、支援者による金銭搾取を受ける障害者が避難するためにシェルターを提供した。今年度は、発達障害があるひきこもり当事者がシェルターを利用して、自立したケースがいくつか存在した。両親との共依存から自立したいというひきこもり当事者が、自ら一歩ずつ新たな暮らしに慣れていくための練習場所としてのシェルター利用にニーズの高さをうかがえた。当事者のペースに寄り添いながら、両親とともに暮らしていた家とシェルターを行き来することで、一人での生活が少しずつ実態として見えて慣れてきたところで、民間賃貸住宅へ移行することができたケースがあった。今後も、精神障害者や発達障害者が自立を目指す練習先としてのシェルターの使い方にも検討していきたい。

3) 「よるカフェうてんて」の事業については、当事者 2 名をマスターとして雇用して運営を継続している。傾向として、新規利用者や常連利用者（リピーター）は増加している。

「うてんて料理会」を月 1 回、「よるカフェうてんて」の常連利用者たちとともに開催した。参加者の交流を深めるとともに、孤立感の減少を図り、自立した生活へ向けた自炊の

練習にも努めた。参加者へは、余剰におかずを作ってもらう。それを小分けにして、地域で暮らす単身独居の高齢者や障害者へお惣菜をお渡しして、地域の見守り活動に使用した。自ら支援者になることへの心の回復も確認した。

4)「うてんてからはじまるフードバンク事業」では、今年度、社会福祉法人丸紅基金から車両寄贈があり、その車両を使用して、毎日、株式会社フジの各店舗や株式会社ハローズの各店舗へ、フードバンク商品とフードドライブ商品の受取や配布を行った。フードバンク商品やフードドライブ商品の一部食材は、「うてんて」にて総菜化して、見守り活動（直接訪問して生活の様子をうかがうアウトリーチ活動）の配布も行った。

株式会社岡山高島屋と協働では、前年度よりも1回多く、4回のフードドライブを開催した。今年度は1回の開催で平均200キログラム以上のフードドライブ商品が集まり、全国の高島屋店舗の中で回収総重量1位となった。

お寿司や焼きそば、卵焼き、てんぷらなどを製造する食品加工業者（非公表）より毎日廃材として出る食材も利用して、地域で暮らす住民への見守り活動として、津山市内の更生保護施設や岡山市内の精神障害者施設、吉備中央町の社会福祉法人などへ配布を行い、功績として岡山県加賀郡吉備中央町町長より感謝状をいただいた。

5) 全国一斉に開催される「いのちと暮らしを守るなんでも相談会」では、岡山県内の実施主体として弁護士法人岡山パブリック法律事務所と協働で電話と対面による相談会を3回開催した。相談会では毎回、フードドライブ食品などの食料配布も行った。相談内容としては、主に、物価高騰による生活困窮度があがり、非常に苦しいという切羽詰まったもので年金受給者や生活保護受給者世帯からの相談が目立っていた。

また3回目の年末に開催する相談会では、お餅つき大会も同時に実施して、様々な職種の方（医師、看護師、医療従事者、弁護士、行政書士、地方議員、県職員、市職員、警察官、銀行員、不動産業者、連合町内会長、民生委員など）や地域で暮らす高齢者、障害者や障害児とご家族など、みんなで協力をして地域共生社会の一端を担った。45キログラムのもち米をすべてお餅にして、参加者へ提供し、そして引きこもっている単身世帯の高齢者や精神障害者、そしてシングルマザーの多子世帯などへ配布を行った。

6)「岡山市配偶者暴力被害者等支援事業（女性支援事業）」では、研修会を2回開催して、先駆的に若者女性支援に取り組む2団体NPO法人BONDプロジェクトより橘ジュン氏と、一般社団法人若草プロジェクトより村木太郎氏を招聘して、若者女性支援の事業の現状と支援の実施状況についてご登壇いただいた。現状として、教育虐待により家庭内での居場所がなく生きづらさを覚えているものや、性的虐待やデートDVなどによりリストカットやODを繰り返し自分の価値を見出せないものが、夜の繁華街に彷徨っている若者女性たちをどのように支援して寄り添っているのか、活動内容を理解した。課題と

しては、支援団体が差し伸べる手よりも、売春目的で声をかけてくる男性や風俗で働くためのキャッチの存在のほうの手を掴む若者女性が圧倒的に多く、街に彷徨っている彼女たちの心の闇の深さにどのように寄り添うのか、さらなる資質向上研修の必要性を感じた。

7) そのほか、法務省岡山保護観察所へ自立準備ホームの登録と行った。本年度は利用までには至らなかったが、来年度も継続して登録を行い、更生したものを受け入れ、共生社会の一助を担えるように実施していきたい。また、岡山県女性相談支援センターと連携の締結を行い、当法人シェルター利用契約の締結を行った。利用実績はなかったが、来年度も継続して締結を行い、様々な困難を抱えた女性支援のために実施する。

各事業を通じて、高齢者や障害者をはじめとする様々な困難を抱えたものへの偏見の除去に取り組み、「住まい確保」から、「暮らしの安定」、そして「自立」へと、誰もが安心して地域で暮らし続けることができるための活動に寄与した。

地域社会で暮らす全てのものに向けた、誰も取り残さない持続可能なまちづくりとして、経済的困窮世帯の把握や人間関係の希薄等による孤立しがちな方などへの支援も行い、そして関連団体との連携構築により一層深く関係性を見出した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名（定款に記載した事業）	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
1. 障害者総合支援法等に基づく障害福祉サービス事業	生きづらさを感じる市民が、利用し生きづらい困難を乗り越えた者による寄り添いを提供できる場を提供する。	不実施	不実施	不実施
2. 障害者総合支援法等に基づく相談支援事業	生きづらさを感じる市民が、利用し生きづらい困難を乗り越えた者による寄り添いを提供できる場にて相談を受ける。	不実施	不実施	不実施

3. 精神保健・医療・福祉・居住・就労等に係る相談事業	いのちと暮らしを守るなんでも相談会の岡山会場を担い、相談を受けた。	(A) 随時 (B)岡山市北区東古松 2-2-9 (C)5 人	(D)生活困窮者等 (E)20 人	2
4. 地域支援ネットワーク事業	よるカフェうてんての運営、うてんて料理会の運営を行った。	(A) 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで (B) 岡山市北区東古松 2-2-9 (C) 5 人	(D) 精神障害者、家族、支援者、市民等 (E) 300 人	565
5. 偏見除去のための啓発活動	講師の先生を招き、研修会を 2 回開催した。	(A) 令和 6 年 10 月 令和 6 年 11 月 (B) 勤労者福祉センター (C) 6 人	(D) 障害者、家族、支援者、市民等 (E) 50 人	207
6. 要配慮者の居住支援に係る業務等	精神障害者及びその家族、高齢者等の住宅確保要配慮者及び精神保健福祉等関係機関並びに空き家所有者等からの、住居等についての問い合わせに対応した。	(A)随時 (B)岡山市北区東古松 2-2-9 (C)8 人	(D)精神障害者、高齢者等の住宅確保要配慮者及びその家族並びに空き家所有者 (E)120 人	4,830
7. その他、この法人の目的を達成するために必要な活動	一時的に居所を必要とする障害者、高齢者、刑余者等にシェルターを提供した。	(A)随時 (B)岡山市内、津山市内 (C)8 人	(D)障害者、高齢者、刑余者等 (E)50 人	9,395
7. その他、この法人の目的を達成するために必要な活動	フードバンク・フードドライブ活動を行った。	(A)随時 (B)岡山市内 (C)10 人	(D) 食材、衣服等を緊急に必要とする者 (E) 1000 人	813

法人名： 特定非営利活動法人おかやまUFE

活動計算書

2024 年 4 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目		金 額	
I 経常収益			
1. 受取会費(1人1万円×8名)	80,000		
受取会費計	80,000	①	
2. 受取助成金			
橋本財団(よるカフェうてんて)	500,000		
居任文援協議会等活動文援事業 (住まいと暮らしのサポートセンターおかやま)	2,774,093		
岡山県居任文援協議会 (住まいと暮らしのサポートセンターおかやま)	280,000		
岡山市居住生活移行支援事業 (住まいと暮らしのサポートセンターおかやま/ シェルター)	3,000,000		
配偶者暴力被害者等支援事業 (DV研修)	227,000		
SOMPO福祉財団(認定NPO取得資金)	300,000		
LIFULL HOME'S基金(シェルター)	312,400		
受取助成金計	7,393,493	②	
3. 事業収益			
住まいと暮らしのサポートセンターおかやま シェルター	-		
よるカフェうてんて	3,373,010		
うてんて料理会参加料	40,000		
フードドライブ・いのちと暮らしを守るなんでも相談会	26,000		
配偶者暴力被害者等支援	-		
その他	-		
事業収益計	3,439,010	③	
4. その他収益			
受取利息	11,086		
戻利息	-		
寄付金収入	-		
保険金	-		
現金過不足	-		
その他収益計	11,086	④	
経常収支小計(①+②+③+④)		10,923,589	
経常収益計			10,923,589
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
賃金・給料手当(12名分)	4,674,516		
雑給	-		
法定福利費			
人件費計	4,674,516	⑤	
(2)その他経費			
製本印刷費	34,060		
広告宣伝費	-		
交際費	-		
旅費交通費	91,948		
通信運搬費	507,737		
消耗品費(シェルター)	67,566		

消耗品費(事務所等)	463,640		
修繕費	-		
光熱水費(シェルター)	805,335		
光熱水費(事務所等)	359,931		
支払手数料	990		
車両費	100,381		
地代家賃(シェルター)	8,336,000		
地代家賃(その他)	-		
借料損料	38,644		
リース料	39,600		
保険料	99,000		
租税公課	13,168		
支払報酬料	161,832		
雑費	9,100		
研修費	9,100		
支払利息	-		
助成金返還金	-		
貸倒損失	-		
その他経費計	11,138,032	⑥	
事業費計(⑤+⑥)		15,812,548	⑨
2. 管理費			
(1) 人件費			
賃金・給料手当	-		
法定福利費	-		
人件費計	-	⑦	
(2) その他経費			
製本印刷費	-		
広告宣伝費	60,500		
交際費	36,400		
旅費交通費	-		
通信運搬費	59,070		
消耗品費	15,167		
修繕費	-		
光熱水費	-		
支払手数料	6,820		
車両費	-		
地代家賃	-		
借料損料	1,100		
リース料	690,985		
保険料	376,400		
租税公課	51,000		
支払報酬料	-		
雑費	3,600		
研修費	-		
支払利息	-		
助成金返還金	-		
貸倒損失	-		
その他経費計	1,301,042	⑧	
管理費計(⑦+⑧)		1,301,042	⑩
経常費用計(⑨+⑩)			17,113,590
当期正味財産増減額			-6,190,001
前期繰越正味財産額			26,313,428
次期繰越正味財産額			20,123,427

法人名： 特定非営利活動法人おかやまUFE

貸借対照表

2025 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	25,255,606		
未収金	3,224,631		
仮払金	-		
流動資産合計		28,480,237	
2. 固定資産			
固定資産合計		-	
資産合計			28,480,237
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	-		
未払金	8,336,666		
預り金	20,144		
その他	-		
流動負債合計		8,356,810	
2. 固定負債			
固定負債合計		-	
負債合計			8,356,810
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		26,313,428	
当期正味財産増減額		-6,190,001	
正味財産合計			20,123,427
負債及び正味財産合計			28,480,237

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上していません。
- (2) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、活動計算書に計上していません。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

3. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	住まいと暮らしのサポートセンターおかやま	シェルター	よるカフェうてんて	うてんて料理会	フードドライブ・いのちと暮らしを守るなんでも相談会	配偶者暴力被害者等支援	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益									
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000
2. 受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 受取助成金等	6,054,093	312,400	500,000	0	0	227,000	7,093,493	300,000	7,393,493
4. 事業収益	0	3,373,010	40,000	26,000	0	0	3,439,010	0	3,439,010
5. その他収益	0	0	0	0	0	0	0	10,822	10,822
経常収益計	6,054,093	3,685,410	540,000	26,000	0	227,000	10,532,503	390,822	10,923,325
II 経常費用									
(1) 人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	3,751,250	71,000	271,266	0	581,000	0	4,674,516	0	4,674,516
通勤費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑給	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	3,751,250	71,000	271,266	0	581,000	0	4,674,516	0	4,674,516
(2) その他経費									
印刷製本費	5,820	0	0	0	24,370	3,870	34,060	0	34,060
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	60,500	60,500
交際費	0	0	0	0	0	0	0	36,400	36,400
旅費交通費	0	0	0	0	13,198	78,750	91,948	0	91,948
通信費	427,884	0	52,283	0	20,570	7,000	507,737	59,070	566,807
消耗品費	395,464	67,566	26,134	11,747	30,295	0	531,206	15,167	546,373
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	159,764	805,335	195,151	0	5,016	0	1,165,266	0	1,165,266
支払手数料	0	0	110	0	880	0	990	6,820	7,810
地代家賃	0	8,336,000	0	0	0	0	8,336,000	0	8,336,000
賃借料	0	1,200	0	0	0	37,444	38,644	1,100	39,744
リース料	0	6,600	0	0	33,000	0	39,600	690,985	730,585
車輦費	0	0	0	0	100,381	0	100,381	0	100,381
保険料	0	99,000	0	0	0	0	99,000	376,400	475,400
租税公課	0	0	0	0	5,000	8,168	13,168	51,000	64,168
支払報酬料	90,000	0	0	0	0	71,832	161,832	0	161,832
雑費等	0	9,000	0	0	100	0	9,100	3,600	12,700
研修費	0	0	0	9,100	0	0	9,100	0	9,100
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0
助成金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外注費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貸倒損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他経費計	1,078,932	9,324,701	273,678	20,847	232,810	207,064	11,138,032	1,301,042	12,439,074
経常費用計	4,830,182	9,395,701	544,944	20,847	813,810	207,064	15,812,548	1,301,042	17,113,590
当期経常増減額	1,223,911	-5,710,291	-4,944	5,153	-813,810	19,936	-5,280,045	-910,220	-6,190,265

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	備考
	0	0	0	
合計	0	0	0	

5. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。
(単位：円)

科目	計算書類に計 上された金額	内役員及び近 親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金	0	0
賃金	0	0
支払報酬料	0	0
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
未払金	0	0
貸借対照表計	0	0

法人名： 特定非営利活動法人おかやまUFE

財産目録

2025 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	1,492,504		
小口現金(預り金)	25,822		
香川銀行岡山支店	5,270,376		
香川銀行岡山支店②	883,213		
香川銀行岡山支店③	23		
中国銀行岡山駅前支店	13,016,110		
中国銀行大元支店	-		
三菱UFJ銀行岡山支店	-		
ゆうちょ銀行548支店	1,150,376		
おかやま信用金庫当新田支店(自己資金)	1,821,672		
おかやま信用金庫当新田支店(橋本財団)	967,310		
おかやま信用金庫当新田支店(日本財団)	628,200		
未収金			
岡山市居住生活移行支援事業	3,000,000		
今期シェルター未収金	163,200		
その他未収金	61,431		
仮払金	-		
流動資産合計		28,480,237	
2. 固定資産			
固定資産合計		-	
資産合計			28,480,237
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	-		
未払金等			
地代家賃	8,336,000		
水道光熱費	666		
通信費	-		
預り金	20,144		
その他	-		
流動負債合計		8,356,810	
2. 固定負債			
固定負債合計		-	
負債合計			8,356,810
正味財産			20,123,427

前事業年度の年間役員名簿

(2024年4月1日～2025年3月31日)

特定非営利活動法人おかやまUFE

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	ミズタニ 賢 水谷 賢		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
2	副理事長	サカイ ヒトミ 阪井 ひとみ		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
3	理事	スズキ シズカ 鈴木 静		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
4	理事	コザカイ ヨシヒロ 小堺 義弘		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
5	理事	オオモリ ファンタロウ 大森 文太郎		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
6	理事	ヤマモト マサトモ 山本 昌知		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
7	理事	ナガサキ カズノリ 長崎 和則		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
8	理事	キタヤマ カツユキ 北山 克幸		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
9	理事	タネダ アヤノ 種田 綾乃		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
10	理事	タケナカ マユミ 竹中 麻由美		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無
11	理事	アカマツ トシマサ 赤松 稔正		2024/6/13 ～ 2025/3/31	無
12	理事	タオカ ミホ 田岡 美穂		2024/4/1 2024/6/13	無
13	監事	コザカイ サ テエ 小堺 紗千恵		2024/4/1 ～ 2025/3/31	無